



平成 30 年 6 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 井阪 隆一
(コード番号 3382 東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員 伊藤 順朗
(TEL. 03-6238-3000)

「コーポレートガバナンス・レポート」改定のお知らせ

当社は、このたび、当社コーポレートガバナンスに関する主要情報ならびにその考え方を集約・整理し、株主・投資家の皆様はもとより、すべてのステークホルダーの皆様にご理解いただくために、当社の言葉で分かりやすく説明する報告書「コーポレートガバナンス・レポート」(WEB 版)を、大幅改定しましたので、お知らせいたします。

今回の改定では、平成 29 年 5 月に経済産業省より、企業と投資家が情報開示や対話を通じて互いの理解を深め、持続的な価値協創に向けた行動を促すために「価値協創ガイダンス」が策定されたことに基づき、本レポートでもガバナンスの観点に重点を置きつつ、当該ガイダンスを活用し、分かりやすい開示に努めています。

あわせて、コーポレートガバナンス・コード(平成 30 年 5 月 24 日現在)が開示すべきとしている「特定開示項目」についても、本レポート上で開示・説明しています。

今後も、皆様との「真摯な対話」を通じて、さらなる当社コーポレートガバナンスの強化に努めてまいります。

記

1. 公表時期 平成 30 年 6 月 4 日
2. ページ数 88 ページ
3. 掲載サイト <http://www.7andi.com/ir/management/governance.html>
(本レポートは WEB 上での掲載のみになります)
4. 主な改定コンテンツ
 - サステナビリティ(持続可能性)・成長性の確保に関し、誠実なガバナンス体制(G)のもと、事業を通じ、環境(E)や社会(S)等の社会課題の解決に貢献する取組みを真摯に実行することが、「社会の持続的な発展」と「企業の持続的成長」に結実するという『当社の基本的な考え方』およびその取組みについて、SDGs が掲げる目標との関係を含め、わかりやすく説明
 - 当社グループのビジネスモデル・戦略と経営資源の活用・強化に向けたガバナンスについて説明
 - ガバナンスに関する定量的な数値を、新たにデータブックとして一元的に整理して開示

以 上